



平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成25年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ブロードリーフ

コード番号 3673 URL http://www.broadleaf.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大山 堅司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 山中 健一 TEL 03 (5781) 3100

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の業績（平成25年1月1日～平成25年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	12,629	12.9	2,124	87.1	2,033	89.7	982	190.8
24年12月期第3四半期	11,188	-	1,135	-	1,071	-	337	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	40.14	38.91
24年12月期第3四半期	15.04	-

(注) 1. 平成24年12月期第3四半期については、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表を作成しておりませんが、参考情報として、平成24年12月期第3四半期の実績及び平成25年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率を記載しております。

2. 当社は、平成25年3月22日付けで東京証券取引所市場第一部に上場しているため、平成25年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から平成25年12月期第3四半期会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第3四半期	24,997	19,024	76.1
24年12月期	22,619	15,018	66.4

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 19,024百万円 24年12月期 15,018百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00
25年12月期	-	0.00	-	-	-
25年12月期（予想）	-	-	-	17.50	17.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成25年12月期の業績予想（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,851	14.1	4,042	91.2	3,952	94.2	2,089	156.3	83.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期3Q	26,127,900株	24年12月期	22,462,700株
② 期末自己株式数	25年12月期3Q	一株	24年12月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期3Q	24,473,747株	24年12月期3Q	22,462,700株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における国内経済は、金融緩和などによる経済成長への期待感から、円安・株高が進行するなど、景気回復への明るい兆しが見られたものの、海外景気の下振れによる影響が懸念されるなど、依然として景気動向は不透明な状況で推移しております。

当社の属する情報通信業界におきましては、金融関連のIT投資の回復、製造・非製造業の更新投資拡大などにより穏やかな回復が続き、業務システムのグローバル対応、ビッグデータの活用、システム基盤の仮想化やクラウド化など、新たなソフトウェアへの投資も持続的に行われております。

自動車業界におきましては、エコカー補助金の終了に伴い新車販売は減少しておりますが、当社の多くのお客様が属する自動車アフターマーケット業界では、車検、補修市場は変わらず底堅く推移しております。

このような事業環境の中、当社は「産業プラットフォーム」上での顧客企業への事業支援ITサービスの拡大による成長を加速すべく取り組んでまいりました。具体的には、当社ネットワークサービスを拡大するため、主力である、整備・钣金事業者、自動車部品卸商、リサイクル事業者などのユーザー向けのネットワーク型の業務アプリケーションの販売を引き続き強化しました。

さらに、カーオーナーに対する提案力、サービス向上のツールとなる「Carpod Tab（カーポッドタブ）」、「BLパーツオーダーシステム」の2つの新サービスのマーケットへの浸透に注力しました。その一環として、「街のカーウンセラー」をキャッチフレーズとした新たなB2B2Cのマーケティング戦略を推進し、ユーザー店舗の魅力をカーオーナーに訴求することによる集客支援に着手しております。また、平成25年7月に、JX日鉱日石エネルギー株式会社と開発受託契約を締結し、タブレット端末やスマートフォン向けのアプリケーションを提供してまいります。

また、平成25年3月開催の「国際オートアフターマーケットEXPO 2013」、平成25年7月開催の「オートサービスショー2013」にそれぞれ出展し、「産業プラットフォーム」を構成する各種商品・ソリューションの需要喚起を図りました。平成25年9月には、自動車アフターマーケットの新たなビジネス領域を開拓することを目的に、全日本ロータス同友会、BSサミット事業共同組合、株式会社オートボックスセブン、パイオニア株式会社、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモと共同で、「次世代オートアフタービジネス研究会」を設立しました。

海外展開については、中国北京市において、平成25年4月に自動車リサイクル企業向け総合コンサルティング会社、平成25年7月に自動車情報システム販売会社を、それぞれ合弁で設立するなど中国展開を進めております。

この結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高126億29百万円、営業利益21億24百万円、経常利益20億33百万円、四半期純利益9億82百万円となりました。

なお、マネジメント・バイアウト(MBO)の実施に伴い発生したのれん償却費を5億1百万円計上しており、これを控除した、のれん償却前営業利益は26億26百万円であり、のれん償却前四半期純利益は14億83百万円となりました。

当社はITサービス事業の単一セグメントであります。売上分野別の状況は次のとおりであります。

(百万円)

区分	当第3四半期累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
システム販売	9,170
システムサポート	958
ネットワークサービス	2,500
合計	12,629

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて23億78百万円増加し、249億97百万円となりました。これは主に、繰延税金資産が8億9百万円減少し、のれんの償却が進んだ無形固定資産が5億58百万円減少した一方、株式上場に伴う新株発行等により、現金及び預金が37億79百万円増加したことによるものです。また、負債は長期借入金の返済などにより前事業年度末に比べて16億28百万円減少し59億72百万円となりました。

なお、純資産額は、利益剰余金の増加9億82百万円、株式上場に伴う新株発行などにより資本金及び資本準備金がそれぞれ15億8百万円増加したことなどにより、前事業年度末に比べて40億6百万円増加し、190億24百万円となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期の業績予想につきましては、平成25年3月22日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

なお、中期的な成長を目的として、新たなB2B2Cのマーケティング戦略、「次世代オートアフタービジネス研究会」への参画、中国における展開を進めておりますが、これらの業績への寄与は来期以降に見込んでおります。

また、当社のシステム販売分野はシステムの使用権を当社がリース会社に販売し、リース会社が顧客へ主に6年でリース販売する契約形態が多くなっており、過去に販売した業務アプリケーションの更新時期の偏りにより、第2四半期会計期間、特に第4四半期会計期間において売上が増加する傾向があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による当第3四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,604,657	7,384,072
受取手形	56,923	52,700
売掛金	2,266,245	2,220,063
商品	95,819	153,038
仕掛品	—	34,877
貯蔵品	5,692	7,146
前払費用	211,219	230,333
繰延税金資産	1,236,868	426,924
未収入金	1,277,506	1,315,317
その他	15,790	14,926
貸倒引当金	△9,085	△2,029
流動資産合計	8,761,635	11,837,370
固定資産		
有形固定資産	520,925	502,660
無形固定資産		
のれん	11,368,469	10,866,919
ソフトウェア	1,107,024	1,049,947
無形固定資産合計	12,475,494	11,916,867
投資その他の資産		
投資有価証券	265,178	139,744
関係会社出資金	100,000	122,500
従業員に対する長期貸付金	1,763	655
破産更生債権等	9,360	17,720
長期前払費用	79,216	67,513
敷金及び保証金	409,271	404,222
その他	5,550	5,550
貸倒引当金	△9,360	△17,720
投資その他の資産合計	860,979	740,186
固定資産合計	13,857,399	13,159,713
資産合計	22,619,034	24,997,084

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	83,792	13,713
買掛金	317,906	331,119
1年内返済予定の長期借入金	1,500,000	1,500,000
リース債務	24,779	35,674
未払金	2,084,995	2,089,008
未払費用	420,559	290,538
未払法人税等	84,716	254,824
未払消費税等	67,655	97,669
前受金	45,708	42,389
預り金	68,252	37,892
賞与引当金	405,599	264,349
損害補償損失引当金	33,955	36,313
その他	31,201	31,201
流動負債合計	5,169,122	5,024,695
固定負債		
長期借入金	2,250,000	750,000
リース債務	60,186	81,323
資産除去債務	111,308	110,314
繰延税金負債	9,988	5,855
固定負債合計	2,431,482	947,493
負債合計	7,600,605	5,972,188
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,615,675	7,124,455
資本剰余金	5,615,675	7,124,455
利益剰余金	3,797,771	4,780,126
株主資本合計	15,029,121	19,029,036
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△10,692	△4,140
評価・換算差額等合計	△10,692	△4,140
純資産合計	15,018,428	19,024,895
負債純資産合計	22,619,034	24,997,084

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	12,629,737
売上原価	3,388,457
売上総利益	9,241,280
販売費及び一般管理費	7,116,530
営業利益	2,124,749
営業外収益	
受取利息	1,029
受取配当金	4,455
受取補償金	3,154
その他	6,714
営業外収益合計	15,354
営業外費用	
支払利息	21,797
損害補償損失引当金繰入額	36,203
株式公開費用	43,658
その他	5,195
営業外費用合計	106,855
経常利益	2,033,248
特別損失	
固定資産除却損	8,000
特別損失合計	8,000
税引前四半期純利益	2,025,248
法人税、住民税及び事業税	237,082
法人税等調整額	805,811
法人税等合計	1,042,893
四半期純利益	982,354

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成25年3月22日付で東京証券取引所市場第一部に上場いたしました。この上場にあたり、平成25年3月21日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ1,167,480千円増加しております。また、当第3四半期累計期間における新株予約権の行使により、資本金及び資本準備金がそれぞれ341,300千円増加しております。

この結果、当第3四半期会計期間末において資本金及び資本準備金がそれぞれ7,124,455千円となっております。

4. 補足情報

当期実績及び業績予想

	平成25年12月期				
	第3四半期累計 (百万円)	売上構成比 (%)	通期業績予想 進捗率 (%)	前年同四半期 増減率 (%)	通期業績予想 (百万円)
売上高	12,629	100.0%	70.8%	12.9%	17,851
システム販売分野	9,170	72.6%	70.6%	14.4%	12,982
システムサポート分野	958	7.6%	69.2%	0.8%	1,386
ネットワークサービス分野	2,500	19.8%	71.8%	12.4%	3,482
営業利益	2,124	16.8%	52.6%	87.1%	4,042
四半期（当期）純利益	982	7.8%	47.0%	190.8%	2,089

前期実績

	平成24年12月期				
	第3四半期累計 (百万円)	売上構成比 (%)	通期業績 進捗率 (%)	前年同四半期 増減率 (%)	通期業績 (百万円)
売上高	11,188	100.0%	71.5%	1.8%	15,641
システム販売分野	8,013	71.6%	70.6%	△3.2%	11,353
システムサポート分野	951	8.5%	74.3%	1.8%	1,279
ネットワークサービス分野	2,223	19.9%	73.9%	25.2%	3,008
営業利益	1,135	10.2%	53.7%	33.3%	2,114
四半期（当期）純利益	337	3.0%	41.4%	△36.5%	815